

別紙

交付金事業の成果目標及び成果実績に係る報告書

措置名	交付金事業の名称
地域活性化措置	保育園運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	白川村
交付金事業の成果目標	要保育児の入所率100%（令和4年度）
交付金事業の成果指標	要保育児の入所率：入所者数÷入所対象人口×100
評価年度	令和5年度
成果実績	100%
達成度（%）	100%
目標値	100%
評価年度の設定理由	年度ごとに事業を行っており、年度により要保育児の入所者数を確認できるため。
交付金事業の定性的な成果及び評価等	本交付金の活用により、当該保育園の園長1名・保育士4名分の人件費（4月から1月までの給料及び12月期末・勤勉手当）を確保することができました。昨年から引き続き、待機児童0を維持しております。次年度以降もより保護者のニーズにあった保育園づくりの推進・村民に触れ合う機会を保育に取り入れ、待機児童0の維持及び入所者数の増加を図ります。
評価に係る第三者機関等の活用の有無	無

（備考）事業ごとに作成すること。

## 別紙

## 交付金事業の成果目標及び成果実績に係る報告書

措置名	交付金事業の名称
地域活性化措置	診療所運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	白川村
交付金事業の成果目標	確実な診療サービスを提供するため、午後以降の受診率の割合を高める。目標値35%（令和4年度）
交付金事業の成果指標	受診率（%）
評価年度	令和5年度
成果実績	39%
達成度（%）	111%
目標値	35%
評価年度の設定理由	年度ごとに事業を行っており、年度により受診率等を見ることができるとため
交付金事業の定性的な成果及び評価等	本交付金の活用により、当該2診療所に勤務する医師1名及び看護師2名分の人件費（4月から1月までの給料及び12月期末・勤勉手当）を確保することができました。4年度はコロナワクチン接種の関係で午後休診の日があったにも関わらず、午後の受診率は目標を上回りました。今後も高い水準の医療サービスを目指すために、臨時職やパート勤務の看護師の確保を引き続き行っていく必要があります。
評価に係る第三者機関等の活用の有無	無

（備考）事業ごとに作成すること。

別紙

交付金事業の成果目標及び成果実績に係る報告書

措置名	交付金事業の名称
地域活性化措置	保健推進事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	白川村
交付金事業の成果目標	受診率65%以上（令和4年度） 終了率65%以上（令和4年度）
交付金事業の成果指標	受診率（%） 終了率（%）
評価年度	令和5年度
成果実績	受診率58.7% 終了率53.8%
達成度（%）	受診率90.3% 終了率82.8%
目標値	65%
評価年度の設定理由	年度ごとに事業を行っており、年度により受診率等を見ることができするため
交付金事業の定性的な成果及び評価等	本事業により、保健師1名、栄養士1名の人員を確保することができました。これにより特定健康診査等の各種健（検）診をはじめとする保健事業の充実が図れています。特定健康診査受診率・特定健康指導終了率ともに目標値を下回りましたが、受診率については新型コロナウイルス感染症により受診者が減少したことが目標値を下回った要因です。終了率については、指導途中に指導を離脱する人数が増えたために減少しました。
評価に係る第三者機関等の活用の有無	無

（備考）事業ごとに作成すること。

別紙

交付金事業の成果目標及び成果実績に係る報告書

措置名	交付金事業の名称
福祉対策措置	医療用機械整備事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	白川村
交付金事業の成果目標	アンケートにより医療機関に満足していると答えた人の割合：89%
交付金事業の成果指標	満足度（%）
評価年度	令和5年度
成果実績	98%
達成度（%）	110.1%
目標値	89%
評価年度の設定理由	年度内で事業が完了するため、令和5年度のアンケート実施結果により昨年度までとの医療機関の充実度の違いが判明するため
交付金事業の定性的な成果及び評価等	本交付金の活用により、画像読み取り装置、心電図検査装置を購入し、診療所の設備を充実させることができました。このことにより、病変を見落とさない正確な検査が村内診療所で素早く実施できるようになりました。年配の方々の移動負担軽減にもつながり、地域医療が向上しました。
評価に係る第三者機関等の活用の有無	無

（備考）事業ごとに作成すること。

## 別紙

## 交付金事業の成果目標及び成果実績に係る報告書

措置名	交付金事業の名称
地域活性化措置	可燃・資源ごみ収集・運搬およびリサイクルハウス運営管理業務委託事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	白川村
交付金事業の成果目標	アンケートにより「村の景観を維持するために適切なごみ処理が行われていると感じる」と答えた人の割合
交付金事業の成果指標	満足度（％）
評価年度	令和5年度
成果実績	96％
達成度（％）	137.1％
目標値	70％
評価年度の設定期理由	年度内の事業終了後に行うアンケートの結果によって、ごみ処理に対する村民の満足度が令和5年度に判明するため
交付金事業の定性的な成果及び評価等	交付金の活用により、ごみの収集運搬・リサイクルハウスの業務委託事業を実施することができ、村内のごみを安定して適切に処理することができました。ごみの収集・運搬・分別を確実に実行することで可能な限りリサイクルを推進し、ごみ対策意識を醸成するとともに、村の景観維持につなげることができました。
評価に係る第三者機関等の活用の有無	無

（備考）事業ごとに作成すること。